

MMP-060D/SH/10A/L1/1

	埋込孔寸法	専用光源 専用電源 ドライバー入力 入力電圧 入力電流 消費電力 灯具入力 入力電圧 入力電流 周波数 調光方式：DALI制御方式 DALIシステム調光器：Device Type6
	適合天井厚	LEDモジュール 定電流電源 100V/200V/242V±6% 0.153A/0.083A/0.075A 14.9W/15.4W/15.8W 32.6V 0.38A 50Hz/60Hz
	器具質量	450g
	首振角度	オプション フルディフューザーレンズ MLA-060/DF01 セミディフューザーレンズ MLA-060/DS01 フルスプレッドレンズ MLA-060/SF01 セミスプレッドレンズ MLA-060/SS01 エッジコントロールレンズ MLA-060/EC01 シャープナー（N配光専用） MLA-060/SH01

ModuleX

保存用

Installation Guide

Lighting Fixture

取付説明書(照明器具)

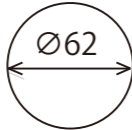
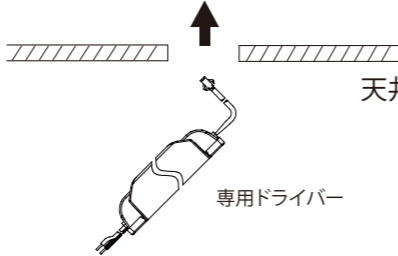
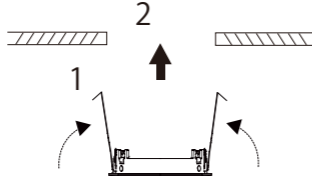
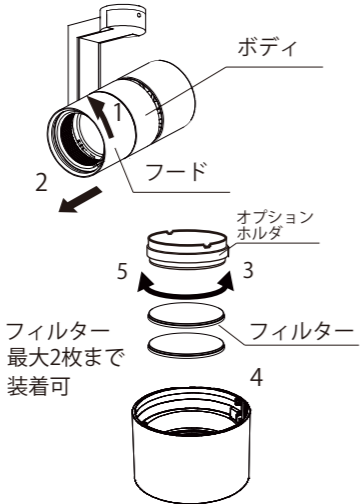
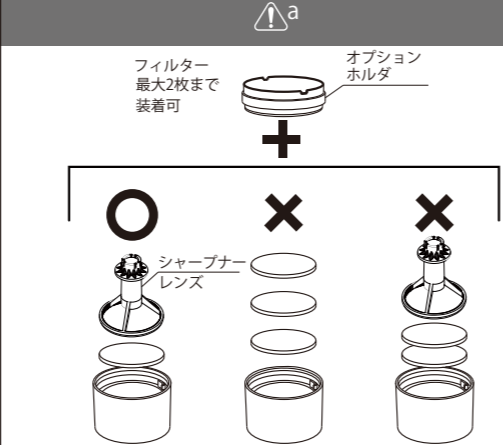
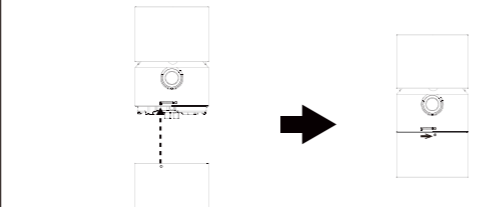
MMP-060D/SH/10A/L1/1

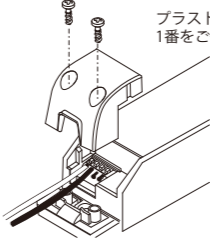
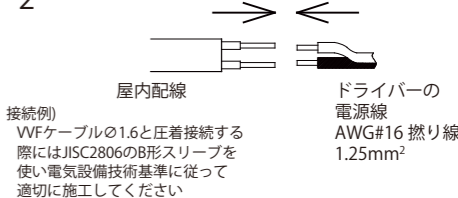
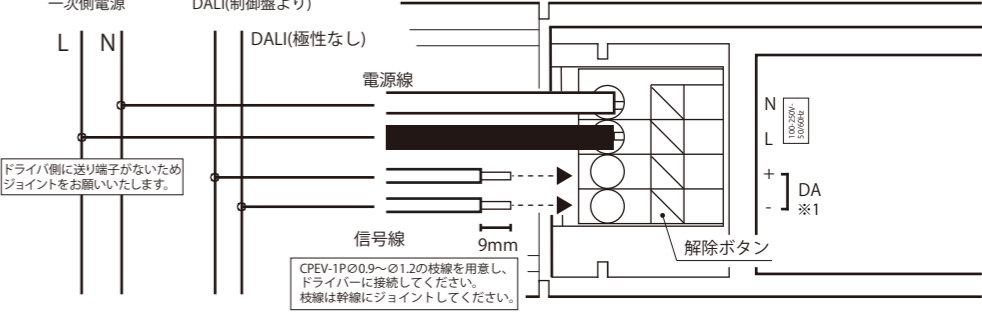
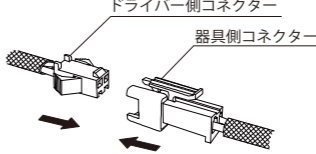
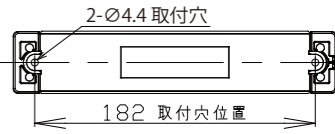
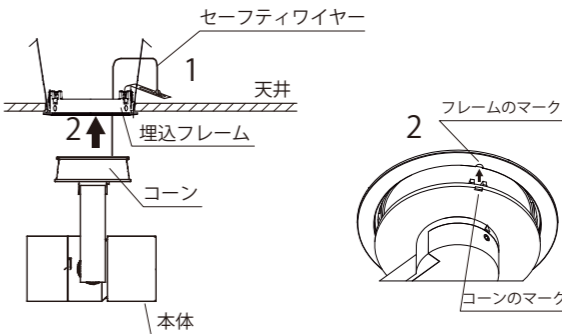
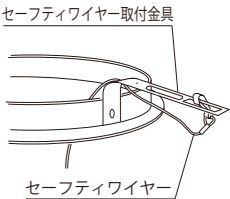
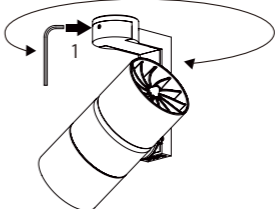
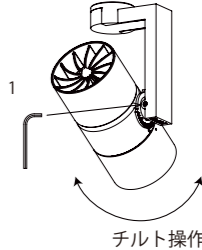
ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事は電気工事に必ず依頼してください。
この説明書は取付工事が終わりましたら製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

ご注意 付属のドライバーは銘板に「380mA」と記載されたシールが貼付されたものをご使用ください。

安全に施工していただくために《 各作業前に必ずご確認ください 》				
⚠ 警告：誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		🚫：禁止事項		
⚠ 注意：誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		🛑：厳守事項		
取付前に	⚠ 警告	🚫	この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。水平天井埋め込み専用器具です。 下記の使用環境・条件では使用不可です。（落下・感電・火災の原因） ●周囲温度0℃以下35℃以上 ●器具重量に耐えられない天井 ●湿気の多い所 ●傾斜・凹凸天井 ●屋外 ●壁面 ●空調や風の受ける所 ●床面 ●振動、衝撃を受ける所 ●火気の近く ●直射日光の当る場所 ●粉塵、腐食性ガス 発生場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合はお問い合わせください。	
			●天井内が断熱施工されている所 20cm以上 10cm以上 10cm以上 断熱材 断熱材 断熱材 断熱材 断熱材 ○ ×	
			⚠ 注意	
			⚠ 注意	
電気配線時に	⚠ 警告	🚫	⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
器具取付時に	⚠ 警告	🚫	⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
			⚠ 警告	
	⚠ 注意	🚫	⚠ 注意	
			⚠ 注意	
			⚠ 注意	

MMP-060D/SH/10A/L1/1

取付内容		取付図・注意図	
<div>天井開口と専用ドライバーの設置</div> <div>1埋込穴を開口してください。</div> <div>2埋込フレームが取り付けいていない状態で専用ドライバーを天井内に設置してください。</div> <div>⚠天井内にドライバーを設置するために、ふところ寸法を140mm以上確保してください</div>		<div>1天井開口</div> <div></div> <div>石膏ボードの場合はφ61～62 アルミ、ステンレス材の場合はφ61.5～62</div> <div>2</div> <div></div> <div>天井</div> <div>専用ドライバー</div>	
<div>埋込フレーム取付</div> <div>1埋込フレームの取付バネを内側に曲げてください。</div> <div>2バネを押さえたまま天井開口にまっすぐに入れてください。</div>			
<div>オプション取付</div> <div>1ボディを矢印方向に回転させ、カチッとなるまで回してください。</div> <div>2フードをボディから外してください。</div> <div>3フード内部に装着されているオプションホルダを取り外してください。</div> <div>4フィルターを入れてください。</div> <div>5オプションホルダをフード内部に取り付けてください。</div> <div>⚠a3枚のフィルターの取付など無理な取付はしないでください。照明器具本来の性能を損なう可能性があります。</div> <div>⚠bフードとボディは取付位置が決まっております。必ず右記注意図を確認して取付けてください。</div> <div>⚠オプションホルダを回す際は工具(マイナスドライバー)を切りかきに引っかけて回してください。</div>		<div></div> <div>ボディ</div> <div>フード</div> <div>オプションホルダ</div> <div>フィルター</div> <div>フィルター</div> <div>最大2枚まで装着可</div> <div>切りかき</div> <div></div> <div>⚠a</div> <div>フィルター最大2枚まで装着可</div> <div>オプションホルダ</div> <div>+</div> <div>シャープナー</div> <div>レンズ</div> <div>⚠b</div> <div></div> <div>ボディとフードを上記目印に合して取り付ける</div> <div>スライドしてロックする</div>	

取付説明書		
ModuleXを安全に設置していただくために		
取付内容	取付図・注意図	
<p>結線方法</p> <p>1 一次側端子台の樹脂カバーを取り外してください。</p> <p>2 ドライバーの電源線と屋内配線を接続してください。</p> <p>3 信号線を右図の通り接続してください。</p> <p>4 ドライバーの二次側コネクタと器具側コネクタをつなげてください。</p> <p>5 一次側端子台の樹脂カバーをもとの位置に取り付けてください。</p>	<div><p>1</p><p>プラスドライバーの番手は1番をご使用ください。</p></div> <div><p>2</p><p>屋内配線</p><p>ドライバーの電源線 AWG#16 撚り線 1.25mm²</p><p>接続例) VVFケーブルの1.6と圧着接続する際にはJISC2806のB形スリーブを使い電気設備技術基準に従って適切に施工してください</p></div> <div><p>3</p><p>一次側電源 DALI(制御盤より)</p><p>L N DALI(極性なし)</p><p>電源線</p><p>信号線 9mm</p><p>解除ボタン</p><p>DA ※1</p><p>ドライバー側に送り端子がないためジョイントをお願いします。</p><p>CPEV-1Pφ0.9~φ1.2の枝線を用意し、ドライバーに接続してください。枝線は幹線にジョイントしてください。</p></div> <div><p>6</p><p>接続後、専用ドライバーは天井内に設置してください。</p><p>器具から熱の影響を受けないに固定してください。器具に電線・コネクタが接触しないように置いてください。</p><p>ドライバーが天井内で横転・逆転しないように気をつけて設置してください。</p></div>	<p>※1. ドライバーのラベルには+-の表記がありますがDALIの極性はございません。</p> <div><p>4</p><p>ドライバー側コネクタ</p><p>器具側コネクタ</p><p>差し込んだ後、抜けない事を確認してください。</p></div> <div><p>6</p><p>2-φ4.4 取付穴</p><p>182 取付穴位置</p><p>器具からの熱の影響を受けない位置に固定してください。</p></div>
<p>天井への設置</p> <p>1 埋込みフレームにセーフティワイヤーを取付けてください。</p> <p>2 コーンとフレームのマークを合わせて、本体を埋込みフレームに押し入れてください。</p> <p>セーフティワイヤーは埋込フレームバネに確実に取付てください。</p> <p>器具が天井内の造管材等に接触しないようご注意ください。</p>	<div><p>セーフティワイヤー</p><p>天井</p><p>埋込フレーム</p><p>コーン</p><p>本体</p><p>1</p><p>2</p><p>フレームのマーク</p><p>コーンのマーク</p></div> <div><p>セーフティワイヤー取付金具</p><p>セーフティワイヤー</p></div>	
<p>パンロック・チルトロック</p> <p>1 右記に記載されているビスを付属されている六角レンチで緩めてチルト・パンロックを解除してください。</p> <p>器具の照射角度を設定する際は必ず付属の六角レンチ(M1.5)をご使用ください。必ず大切に保管してください。</p>	<div><p>パンロック</p></div> <div><p>チルトロック</p><p>チルト操作</p></div>	

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南 1-20-6 第 21 荒井ビル

OSAKA TEL. 06-6121-7888
大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名 1-8-30-1

■ 器具の寿命について

照明器具には寿命があります。

設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。（JIS C 8105-1解説による）

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■ 保証について

保証期間

弊社独自の長期保証期間を定めています。

保証内容

製品の不具合が発生した場合製品毎の保証期間と条件によって無償修理

または無償交換致します。照明器具の施工により破損や施工に関わる部材などは

保証の対象外になります。

修理のご依頼について

保証期間が過ぎている場合、また、保証条件にあたらない場合は、

有償修理とさせていただきます。

保証条件

詳細な保証条件につきましては、「保証書」に記載しております。

※詳細につきましては、弊社営業担当へお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

ModuleX

ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

MMP-060D/SH/10A/L1/1

作成 2020.7.31

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

〒100-0001 TOKYO TEL. 03-5768-3681

東京都渋谷区恵比寿南 1-20-6 第 21 荒井ビル

〒540-0001 OSAKA TEL. 06-6121-7888

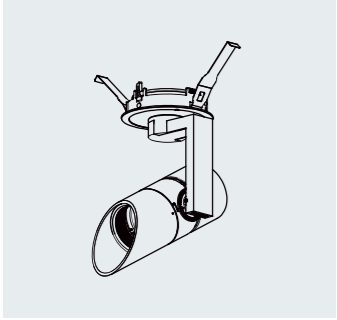
大阪市中央区久太郎町 3-3-9 ORIX 久太郎町ビル 1F

〒810-0001 FUKUOKA TEL. 092-732-4211

福岡市中央区大名 1-8-30-1

Maintenance guide

MMP-060D/SH/10A/L1/1

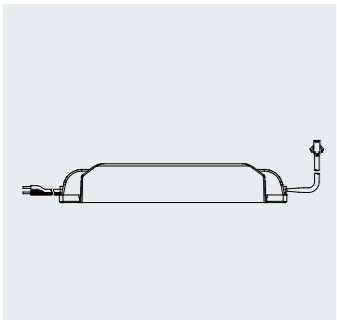


適合電圧	100/200/242V
消費電力	14.9/15.4/15.8W
オプション装着	Filter 2枚 装着可能
型番記載	器具にシール記載
調光方式	DALI制御方式
DALIシステム調光器	Device Type6

光源	LED モジュール
色温度	2400K(電球色) 2700K(電球色) 3000K(電球色) 3500K(温白色) 4000K(白色)

※光源の交換の際はお問い合わせ下さい

※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります



専用ドライバー SL0360A○PSE
(○の部分はバージョン情報です)

※電源を入れてから点灯するまでの時間が器具によってバラつく場合があります
※専用ドライバー交換の際はお問い合わせください
※電源の交換は必ず有資格者(電気工士)がおこなってください

安全に施工していただくために《 各作業前に必ずご確認ください 》

⚠ 警告:誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		🚫 : 禁止事項	
⚠ 注意:誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		❗ : 厳守事項	
⚠ 警告	❗	器具やオプションの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落下・感電・火災の原因)	
	🚫	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)	
	🚫	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)	
	🚫	器具の間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)	
	❗	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。 (落下・感電・火災の原因)	
	🚫	器具の分解・改造はしないでください。(感電・火災・落下・故障の原因)	
	🚫	濡れた手で作業しないでください。(感電の原因)	
	❗	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感電・火災の原因)	
	❗	コネクタを接続及び外す場合は、必ず電源を切ってから作業して下さい。	
	⚠ 注意	❗	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付してください。(誤作動の原因)

取付説明書

ModuleXを安心してお使い頂くために

■ オプションの交換について

取付内容		取付図・注意図	
<p>オプション取付</p> <ol style="list-style-type: none"> ボディを矢印方向に回転させ、カチッとなるまで回してください。 フードをボディから外してください。 フード内部に装着されているオプションホルダを取り外してください。 フィルターを入れてください。 オプションホルダをフード内部に取り付けてください。 		<p>注意 a</p> <p>フィルター最大2枚まで装着可</p> <p>オプションホルダ</p> <p>+</p> <p>シャープナーレンズ</p> <p>×</p> <p>×</p>	<p>注意 b</p> <p>ボディとフードを上記目印に合して取り付ける</p> <p>スライドしてロックする</p>
<p>注意 a</p> <p>3枚のフィルターの取付など無理な取付はしないでください。照明器具本来の性能を損なう可能性があります。</p>			
<p>注意 b</p> <p>フードとボディは取付位置が決まっております。必ず右記注意図を確認して取付けてください。</p>			
<p>注意</p> <p>オプションホルダを回す際は工具(マイナスドライバー)を切りかきにひっかけて回してください。</p>			
<p>パンロック・チルトロック</p> <ol style="list-style-type: none"> 右記に記載されているビスを付属されている六角レンチで緩めてチルト・パンロックを解除してください。 	<p>パンロック</p>	<p>チルトロック</p>	
<p>注意</p> <p>器具の照射角度を設定する際は必ず付属の六角レンチ(M1.5)をご使用ください。必ず大切に保管してください。</p>			